

令和7年度 栃木県子どもモニター 第4回アンケート結果

調査実施の概要

1. 栃木県子どもモニターってなに

栃木県は、子どもに関する施策を考えて実現するため、子どもや若者、保護者の意見やアイデアを継続的に集め、政策に取り入れることを目的として「栃木県子どもモニター」を募集します。

モニターのみなさんには、栃木県についてのアンケートから意見を収集し、これからの栃木県の施策やルール作りにつなげていきます。もっと暮らしやすい栃木県になるように、いっしょに考えよう！

2. 第4回アンケート期間

令和8年1月8日（木曜日）から2月2日（月曜日）

3. アンケート方法

アンケート対象者にメールで回答URLを送付、WEBサイトを通じてアンケートに回答。

4. モニター数

1,000名

5. 第4回アンケート回答者数

781名

6. 第4回アンケート回答率

78.1%

7. 作成日

2026年2月10日

※ 集計結果は百分率（%）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがあります。

※ 「その他」の自由記述回答については、こども家庭庁「こども・若者の意見の政策反映に向けたガイドライン」に基づき、

こども・若者にとって読みやすく伝わりやすいものとするため、内容を整理して掲載しています。

※ 各アンケート結果の数値は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位までを表示しています。

※ n（number of cases）は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示しています。

※ 高校生～22才の区分については、テキスト表記の関係上、「高校若者」「高校・若者」で表記しています。

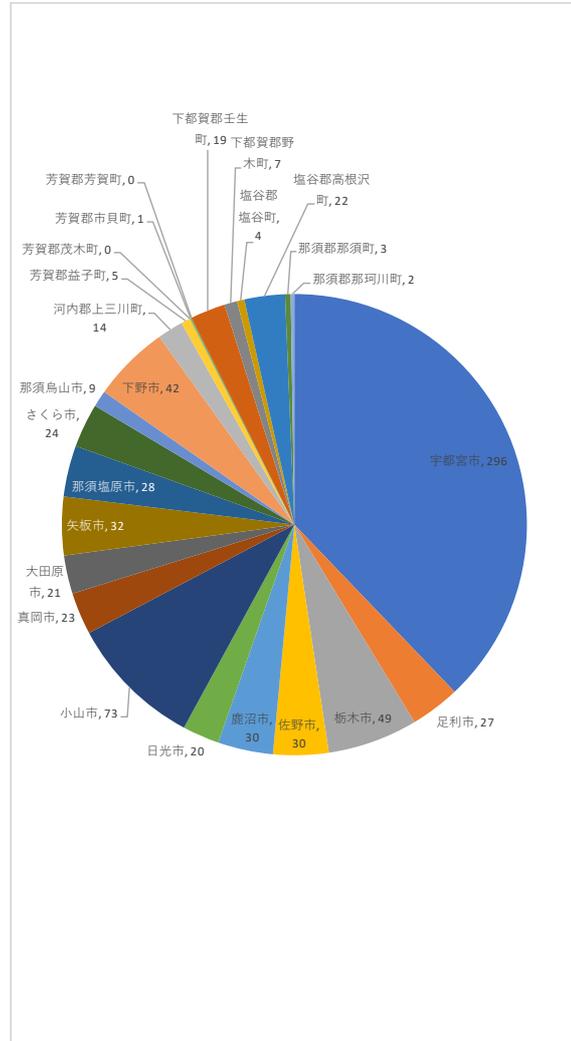
【モニター対象者に対する回答率（性別・学年、年齢別）】

性別	性別	モニター対象人数	回答			
			人数	割合	率	
性別	男性（男の子）	346	257	32.9%	74.3%	
	女性（女の子）	644	518	66.3%	80.4%	
	答えたくない	10	6	0.8%	60.0%	
学年・年齢別	小学生	小学1年生	60	51	16.9%	85.0%
		小学2年生	53	46	15.2%	86.8%
		小学3年生	61	50	16.6%	82.0%
		小学4年生	68	60	19.9%	88.2%
		小学5年生	62	54	17.9%	87.1%
		小学6年生	51	41	13.6%	80.4%
		合計	355	302	-	85.1%
	中学生	中学1年生	43	32	25.2%	74.4%
		中学2年生	78	66	52.0%	84.6%
		中学3年生	41	29	22.8%	70.7%
		合計	162	127	-	78.4%
	高校生・若者	高校1年生	28	19	20.2%	67.9%
		高校2年生	27	17	18.1%	63.0%
		高校3年生	16	12	12.8%	75.0%
		16才	3	1	1.1%	33.3%
		17才	2	1	1.1%	50.0%
		18才	17	12	12.8%	70.6%
		19才	23	14	14.9%	60.9%
		20才	32	9	9.6%	28.1%
		21才	25	6	6.4%	24.0%
		22才	9	3	3.2%	33.3%
	合計	182	94	-	51.6%	
	保護者	10代	0	0	0.0%	0.0%
		20代	5	2	0.8%	40.0%
		30代	116	100	38.8%	86.2%
		40代	139	119	46.1%	85.6%
		50代	40	37	14.3%	92.5%
60代		0	0	0.0%	0.0%	
70代以上		1	0	0.0%	0.0%	
合計	301	258	-	85.7%		
全区分合計		1000	781	-	78.1%	

【居住地域別回答数】

上段：回答数、下段：構成比

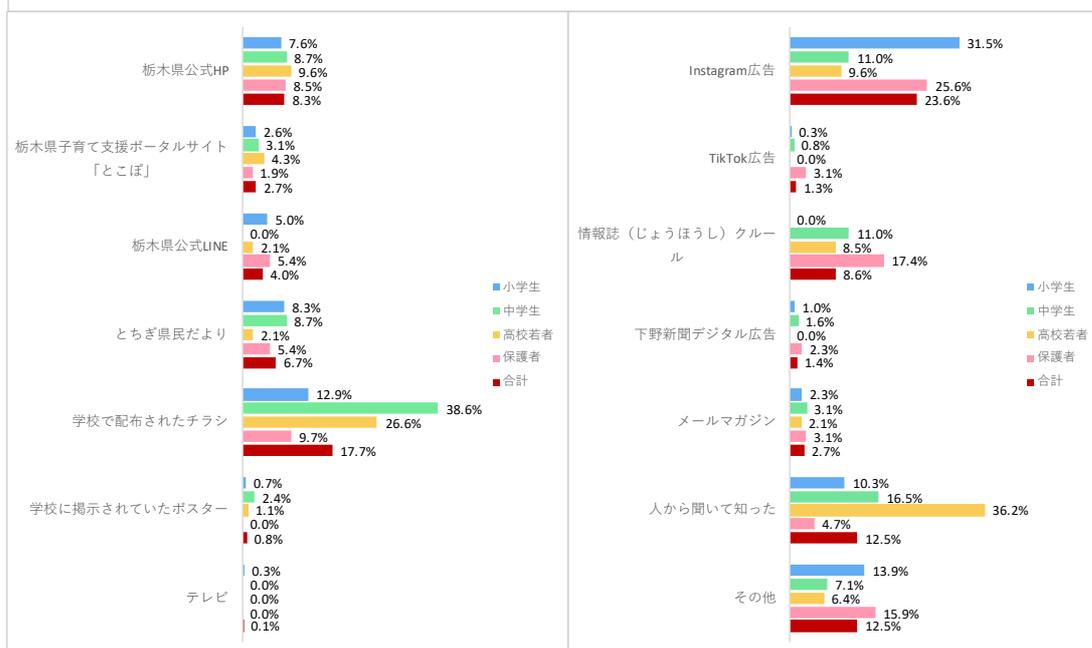
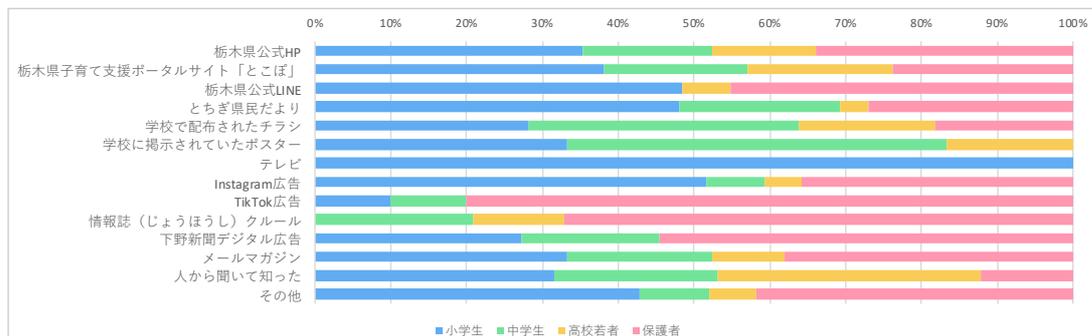
市町	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
宇都宮市	114 37.7%	44 34.6%	36 38.3%	102 39.5%	296 37.9%
足利市	10 3.3%	6 4.7%	2 2.1%	9 3.5%	27 3.5%
栃木市	17 5.6%	6 4.7%	9 9.6%	17 6.6%	49 6.3%
佐野市	7 2.3%	9 7.1%	4 4.3%	10 3.9%	30 3.8%
鹿沼市	11 3.6%	7 5.5%	2 2.1%	10 3.9%	30 3.8%
日光市	8 2.6%	5 3.9%	2 2.1%	5 1.9%	20 2.6%
小山市	27 8.9%	13 10.2%	9 9.6%	24 9.3%	73 9.3%
真岡市	9 3.0%	2 1.6%	4 4.3%	8 3.1%	23 2.9%
大田原市	8 2.6%	7 5.5%	3 3.2%	3 1.2%	21 2.7%
矢板市	12 4.0%	1 0.8%	3 3.2%	16 6.2%	32 4.1%
那須塩原市	11 3.6%	4 3.1%	4 4.3%	9 3.5%	28 3.6%
さくら市	13 4.3%	2 1.6%	2 2.1%	7 2.7%	24 3.1%
那須烏山市	6 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.2%	9 1.2%
下野市	20 6.6%	6 4.7%	3 3.2%	13 5.0%	42 5.4%
河内郡上三川町	5 1.7%	3 2.4%	1 1.1%	5 1.9%	14 1.8%
芳賀郡益子町	1 0.3%	3 2.4%	1 1.1%	0 0.0%	5 0.6%
芳賀郡茂木町	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
芳賀郡市貝町	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	1 0.1%
芳賀郡芳賀町	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
下都賀郡壬生町	8 2.6%	2 1.6%	2 2.1%	7 2.7%	19 2.4%
下都賀郡野木町	1 0.3%	2 1.6%	3 3.2%	1 0.4%	7 0.9%
塩谷郡塩谷町	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	4 0.5%
塩谷郡高根沢町	10 3.3%	3 2.4%	4 4.3%	5 1.9%	22 2.8%
那須郡那須町	1 0.3%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.4%	3 0.4%
那須郡那珂川町	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.4%	2 0.3%
n：回答者数	302	127	94	258	781



【ツール別回答数】設問/「栃木県子どもモニター」をどこで知りましたか？

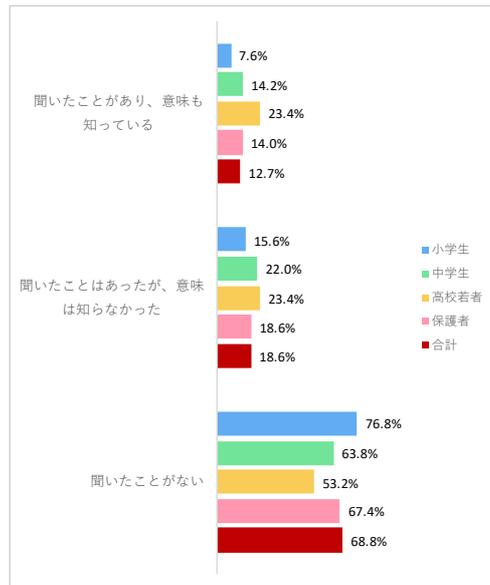
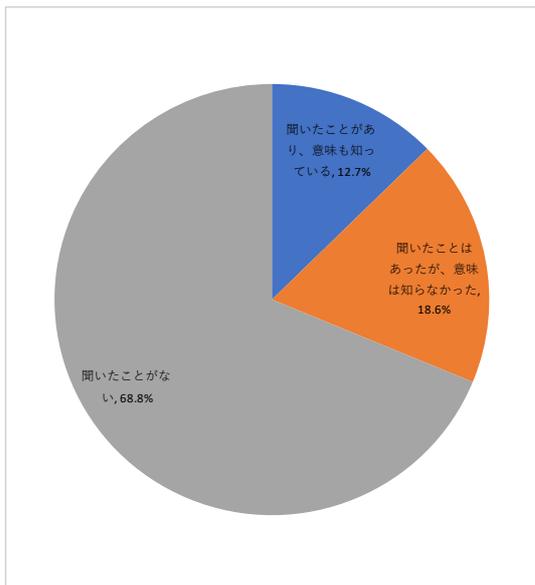
上段：回答数、下段：構成比

ツール	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
栃木県公式HP	23 7.6%	11 8.7%	9 9.6%	22 8.5%	65 8.3%
栃木県子育て支援ポータルサイト「とこぼ」	8 2.6%	4 3.1%	4 4.3%	5 1.9%	21 2.7%
栃木県公式LINE	15 5.0%	0 0.0%	2 2.1%	14 5.4%	31 4.0%
とちぎ県民だより	25 8.3%	11 8.7%	2 2.1%	14 5.4%	52 6.7%
学校で配布されたチラシ	39 12.9%	49 38.6%	25 26.6%	25 9.7%	138 17.7%
学校に掲示されていたポスター	2 0.7%	3 2.4%	1 1.1%	0 0.0%	6 0.8%
テレビ	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%
Instagram広告	95 31.5%	14 11.0%	9 9.6%	66 25.6%	184 23.6%
TikTok広告	1 0.3%	1 0.8%	0 0.0%	8 3.1%	10 1.3%
情報誌（じょうほうし）クルール	0 0.0%	14 11.0%	8 8.5%	45 17.4%	67 8.6%
下野新聞デジタル広告	3 1.0%	2 1.6%	0 0.0%	6 2.3%	11 1.4%
メールマガジン	7 2.3%	4 3.1%	2 2.1%	8 3.1%	21 2.7%
人から聞いて知った	31 10.3%	21 16.5%	34 36.2%	12 4.7%	98 12.5%
その他	42 13.9%	9 7.1%	6 6.4%	41 15.9%	98 12.5%
n：回答者数	302	127	94	258	781



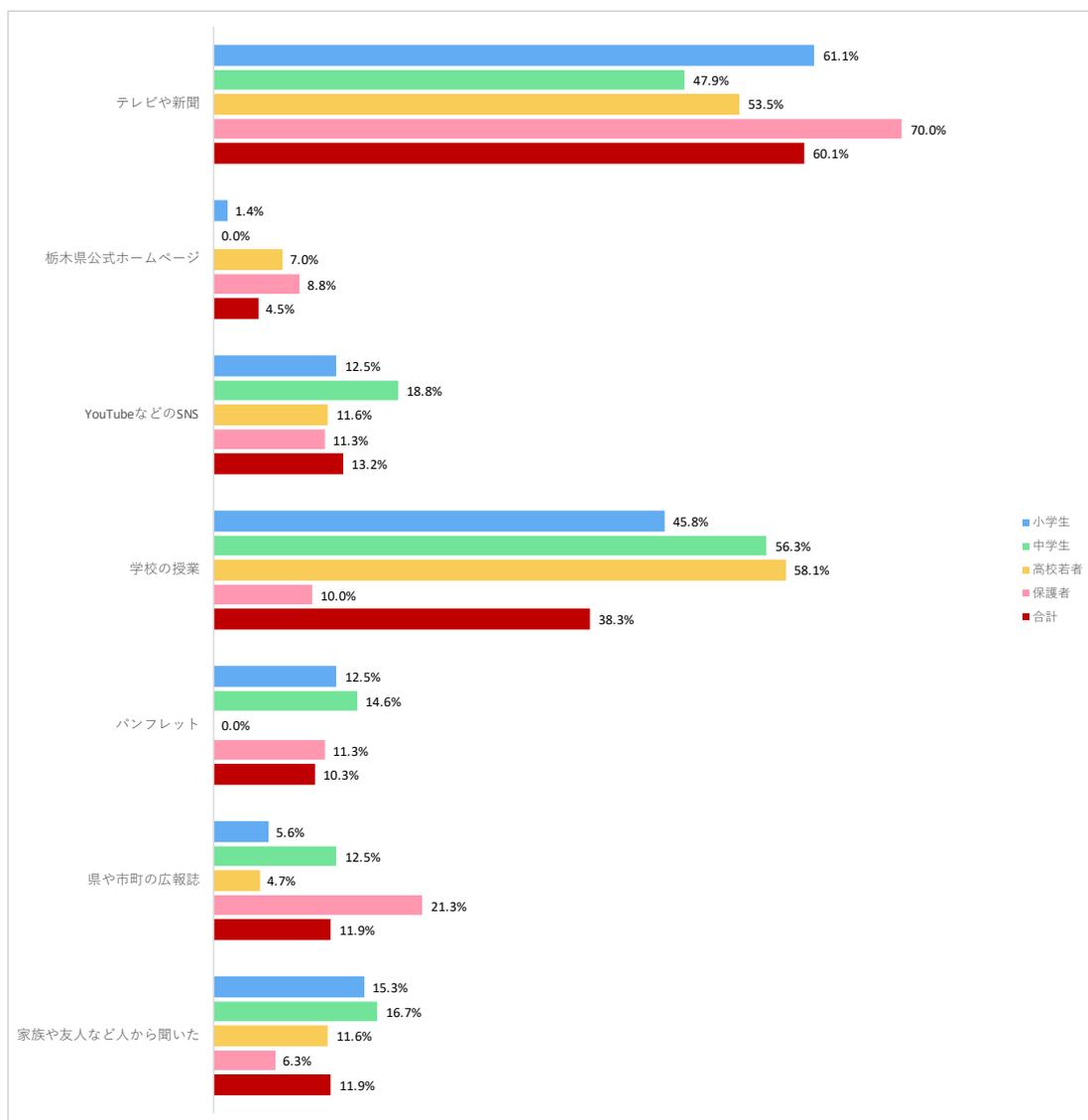
Q1.近年、台風や大雨による災害が増えています。川やダムを管理する人たちだけでなく、流域（りゅういき）に住む全員で、水による災害を減らす取組を「流域治水（りゅういきちすい）」といいます。この言葉を聞いたことがありますか。 ※「流域」とは、降った雨が小さな水路や川を通じて、大きな川に集まる範囲のこと。

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
聞いたことがあります、意味も知っている	23 7.6%	18 14.2%	22 23.4%	36 14.0%	99 12.7%
聞いたことはあったが、意味は知らなかった	47 15.6%	28 22.0%	22 23.4%	48 18.6%	145 18.6%
聞いたことがない	232 76.8%	81 63.8%	50 53.2%	174 67.4%	537 68.8%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q2.「Q1」で、「聞いたことがあり、意味も知っている」または「聞いたことはあったが、意味は知らなかった」と回答した方にお聞きします。なにで知りましたか。【いくつでも選んでください】

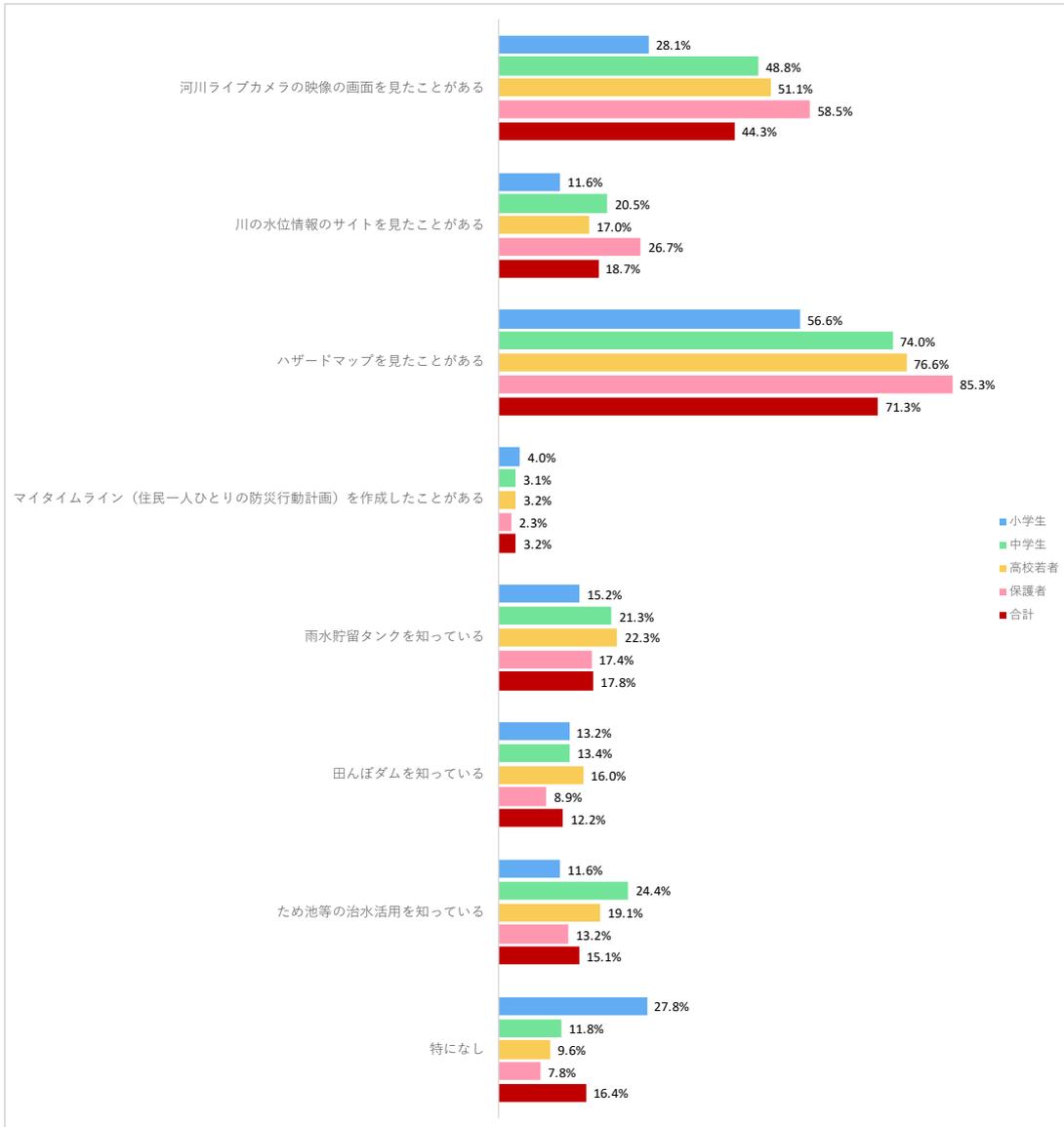
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
テレビや新聞	44 61.1%	23 47.9%	23 53.5%	56 70.0%	146 60.1%
栃木県公式ホームページ	1 1.4%	0 0.0%	3 7.0%	7 8.8%	11 4.5%
YouTubeなどのSNS	9 12.5%	9 18.8%	5 11.6%	9 11.3%	32 13.2%
学校の授業	33 45.8%	27 56.3%	25 58.1%	8 10.0%	93 38.3%
パンフレット	9 12.5%	7 14.6%	0 0.0%	9 11.3%	25 10.3%
県や市町の広報誌	4 5.6%	6 12.5%	2 4.7%	17 21.3%	29 11.9%
家族や友人など人から聞いた	11 15.3%	8 16.7%	5 11.6%	5 6.3%	29 11.9%
n：回答者数	72	48	43	80	243



Q3.河川や防災に関する情報の活用についてお聞きします。あなた自身にあてはまるものはありませんか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

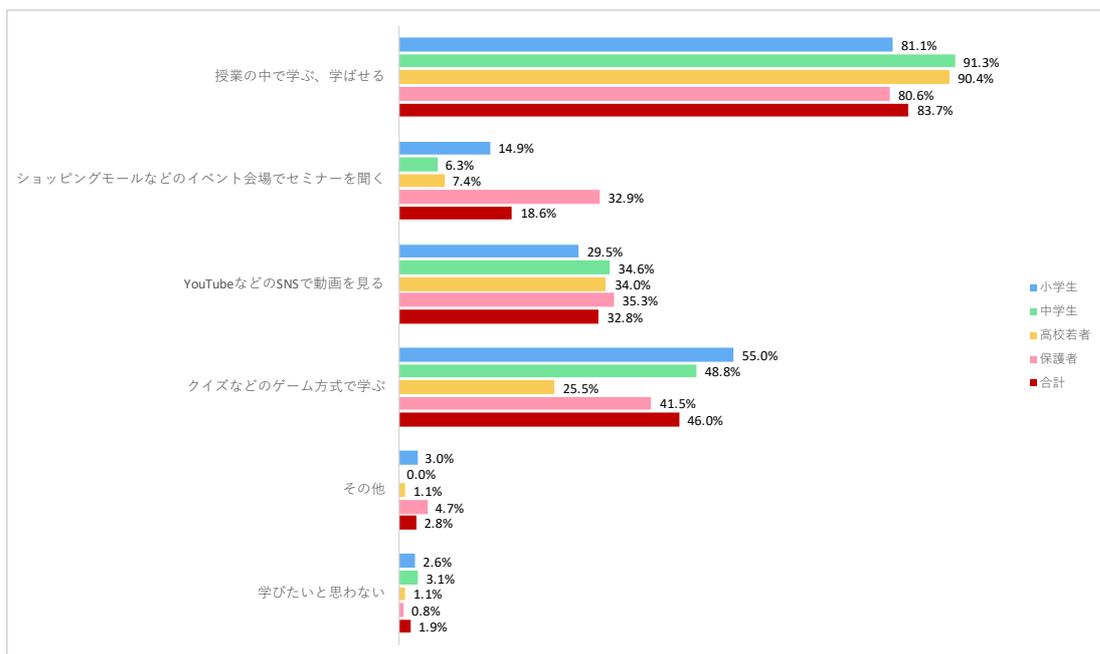
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
河川ライブカメラの映像の画面を見たことがある	85 28.1%	62 48.8%	48 51.1%	151 58.5%	346 44.3%
川の水位情報のサイトを見たことがある	35 11.6%	26 20.5%	16 17.0%	69 26.7%	146 18.7%
ハザードマップを見たことがある	171 56.6%	94 74.0%	72 76.6%	220 85.3%	557 71.3%
マイタイムライン（住民一人ひとりの防災行動計画）を作成したことがある	12 4.0%	4 3.1%	3 3.2%	6 2.3%	25 3.2%
雨水貯留タンクを知っている	46 15.2%	27 21.3%	21 22.3%	45 17.4%	139 17.8%
田んぼダムを知っている	40 13.2%	17 13.4%	15 16.0%	23 8.9%	95 12.2%
ため池等の治水活用を知っている	35 11.6%	31 24.4%	18 19.1%	34 13.2%	118 15.1%
特になし	84 27.8%	15 11.8%	9 9.6%	20 7.8%	128 16.4%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q4.どんな方法であれば、流域治水について学ぶきっかけになると思いますか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
授業の中で学ぶ、学ばせる	245 81.1%	116 91.3%	85 90.4%	208 80.6%	654 83.7%
ショッピングモールなどのイベント会場でセミナーを聞く	45 14.9%	8 6.3%	7 7.4%	85 32.9%	145 18.6%
YouTubeなどのSNSで動画を見る	89 29.5%	44 34.6%	32 34.0%	91 35.3%	256 32.8%
クイズなどのゲーム方式で学ぶ	166 55.0%	62 48.8%	24 25.5%	107 41.5%	359 46.0%
その他	9 3.0%	0 0.0%	1 1.1%	12 4.7%	22 2.8%
学びたいと思わない	8 2.6%	4 3.1%	1 1.1%	2 0.8%	15 1.9%
n：回答者数	302	127	94	258	781



その他（記述）

【小学生】

- ・漫画
- ・アニメキャラクターとコラボする
- ・実際に見たり、知ったりするイベントを開く
- ・テレビコマーシャル
- ・常に見える場所に掲示する（図書館、学校、駅など、みんなが見えるところ）
- ・2分程度の解説を作成する
- ・ハザードマップを作る機会を設ける

【高校生】

- ・流域治水に関する場所のスタンプラリーや流域治水を紹介するクイズイベント。参加するととちまるくんのグッズや栃木県の特産品が貰えるようにする。

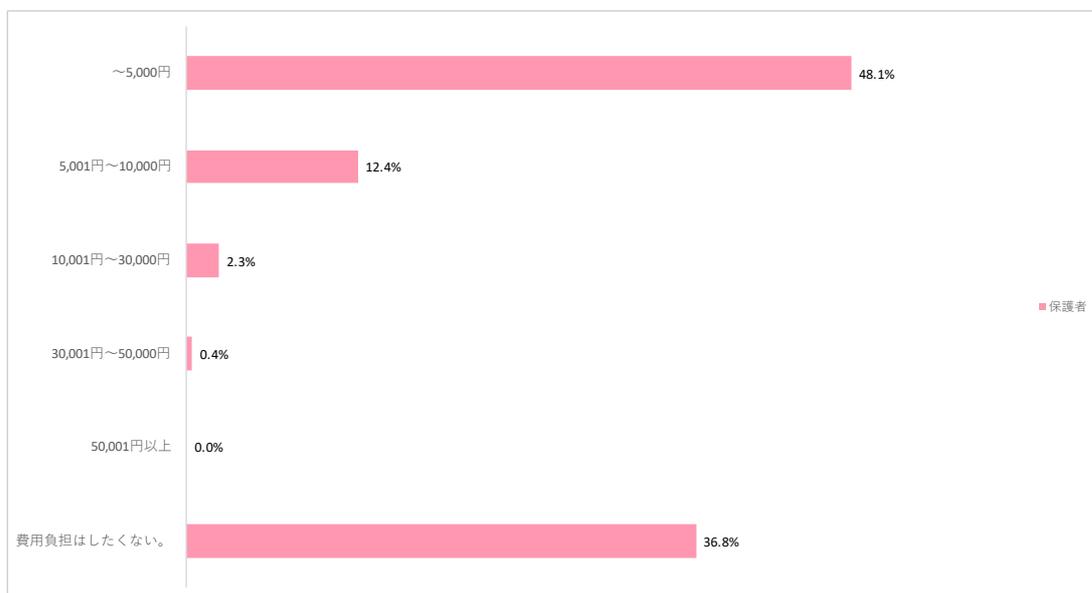
【保護者】

- ・広報などで周知する
- ・地域のイベントで取り上げる
- ・市や県が子ども向け（保護者同伴）に見学会を開催する
- ・学校で習った知識も大人になると忘れてしまうので、子供と学べる機会がほしい
- ・子ども科学館で豪雨災害前の春や初夏に流域治水に関する催し・啓発ワークショップがあると嬉しい。自由研究の種にもなる。
- ・出前授業
- ・テレビのドキュメント番組やドラマ化
- ・市民センター等で大雨の際の動き方や周辺地区のハザードマップを貼り出す
- ・水害は地域差が大きいことなので、該当地域の自治体でローカライズされた、三位一体の学ぶ方法が必要だと思う。

Q5. (保護者)「田んぼダム」や「雨水貯留タンクの設置」は、県民の皆さんも取り組むことができる流域治水のひとつで、多くの人が取り組むことで水による災害を減らす効果があります。あなた自身が流域治水に取り組む場合、いくらまでなら費用負担しても良いと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

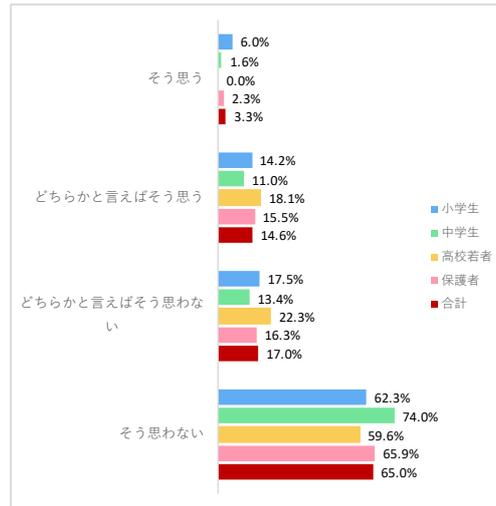
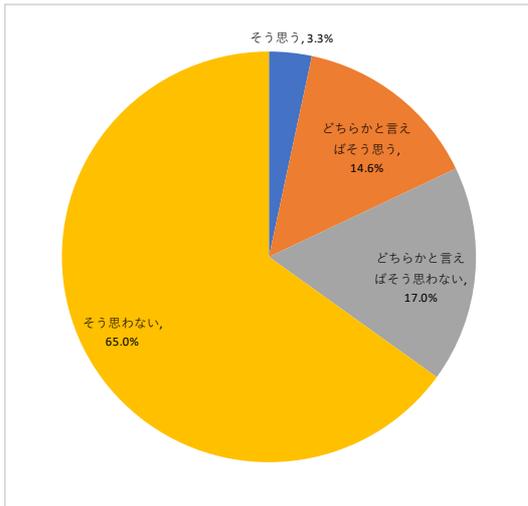
保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
～5,000円	-	-	-	124	124
	-	-	-	48.1%	48.1%
5,001円～10,000円	-	-	-	32	32
	-	-	-	12.4%	12.4%
10,001円～30,000円	-	-	-	6	6
	-	-	-	2.3%	2.3%
30,001円～50,000円	-	-	-	1	1
	-	-	-	0.4%	0.4%
50,001円以上	-	-	-	0	0
	-	-	-	0.0%	0.0%
費用負担はしたくない。	-	-	-	95	95
	-	-	-	36.8%	36.8%
n：回答者数	-	-	-	258	258



Q5. (小学生・中学生・高校若者)、Q6. (保護者) 家事・育児は女性がするべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

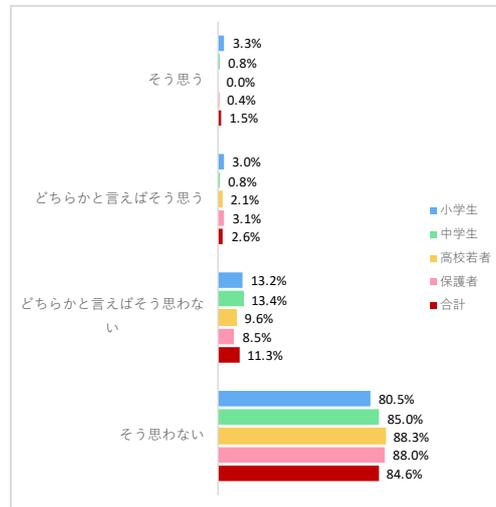
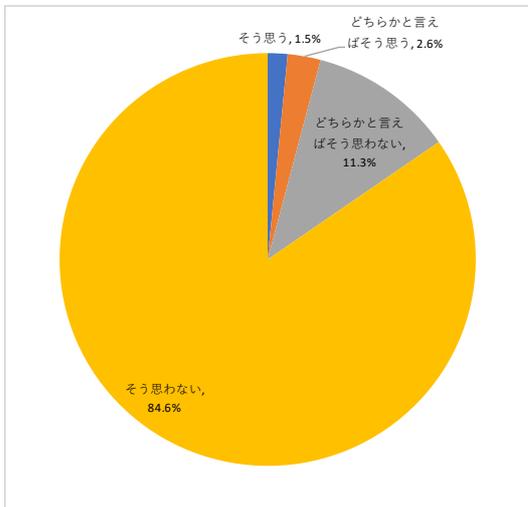
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	18 6.0%	2 1.6%	0 0.0%	6 2.3%	26 3.3%
どちらかと言えばそう思う	43 14.2%	14 11.0%	17 18.1%	40 15.5%	114 14.6%
どちらかと言えばそう思わない	53 17.5%	17 13.4%	21 22.3%	42 16.3%	133 17.0%
そう思わない	188 62.3%	94 74.0%	56 59.6%	170 65.9%	508 65.0%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q6. (小学生・中学生・高校若者)、Q7. (保護者) 女性に理系の進路 (学校・職業) は向いていないと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

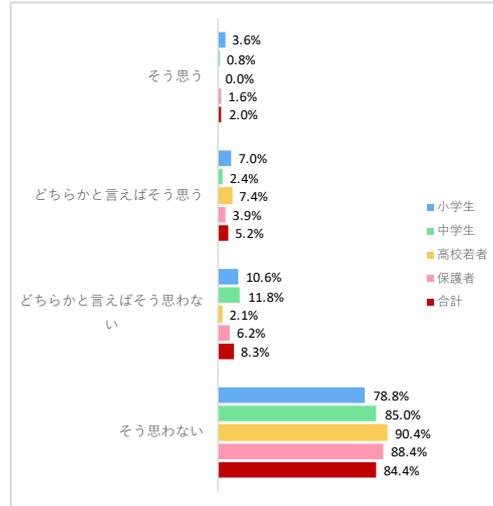
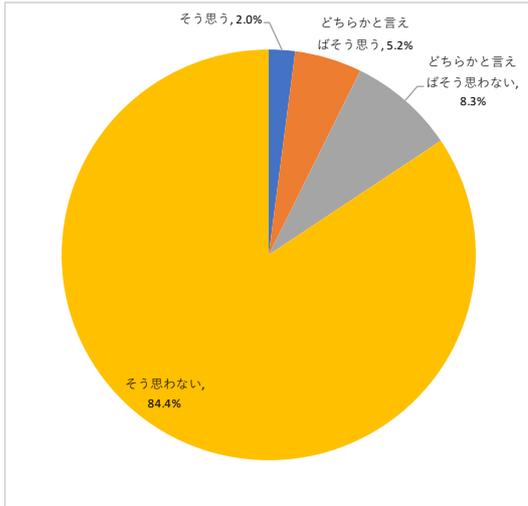
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	10 3.3%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.4%	12 1.5%
どちらかと言えばそう思う	9 3.0%	1 0.8%	2 2.1%	8 3.1%	20 2.6%
どちらかと言えばそう思わない	40 13.2%	17 13.4%	9 9.6%	22 8.5%	88 11.3%
そう思わない	243 80.5%	108 85.0%	83 88.3%	227 88.0%	661 84.6%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q7. (小学生・中学生・高校若者)、Q8. (保護者) 学級委員長や生徒会長は男子が、副委員長や副会長は女子の方が向いていると思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

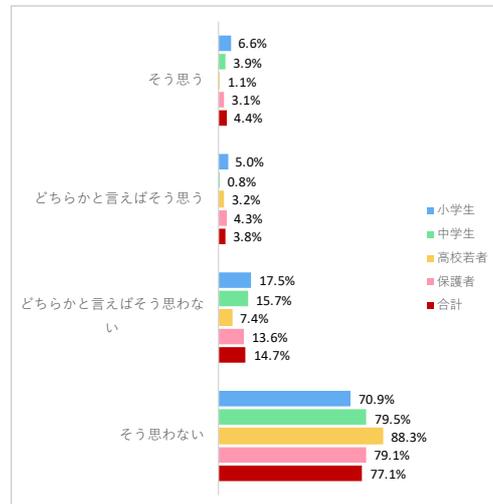
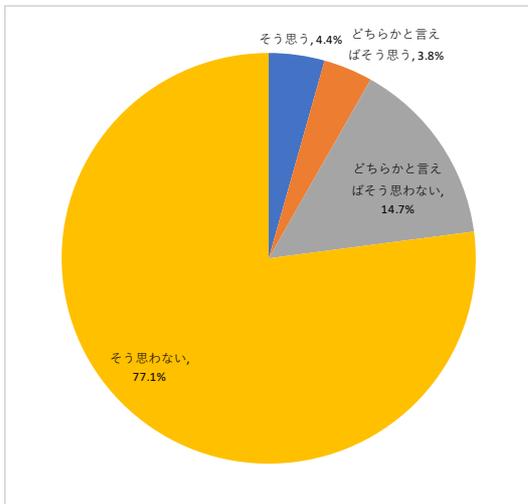
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	11 3.6%	1 0.8%	0 0.0%	4 1.6%	16 2.0%
どちらかと言えばそう思う	21 7.0%	3 2.4%	7 7.4%	10 3.9%	41 5.2%
どちらかと言えばそう思わない	32 10.6%	15 11.8%	2 2.1%	16 6.2%	65 8.3%
そう思わない	238 78.8%	108 85.0%	85 90.4%	228 88.4%	659 84.4%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q8. (小学生・中学生・高校若者)、Q9. (保護者) 男性は出産休暇／育児休業を取るべきではないと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

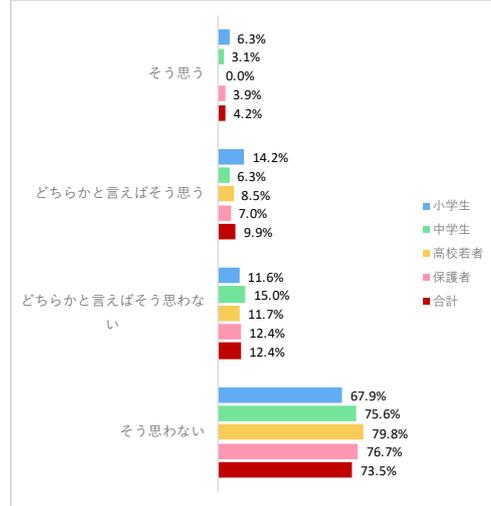
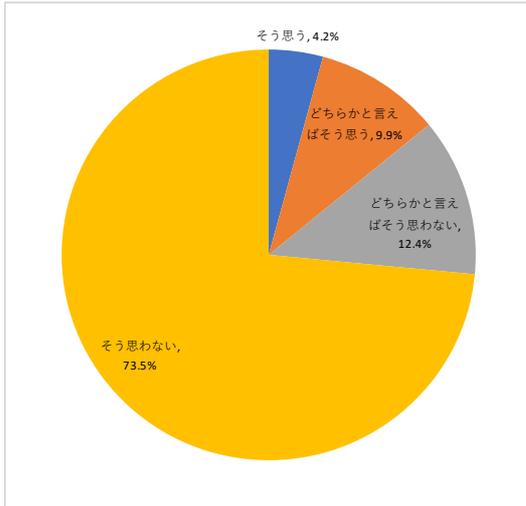
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	20 6.6%	5 3.9%	1 1.1%	8 3.1%	34 4.4%
どちらかと言えばそう思う	15 5.0%	1 0.8%	3 3.2%	11 4.3%	30 3.8%
どちらかと言えばそう思わない	53 17.5%	20 15.7%	7 7.4%	35 13.6%	115 14.7%
そう思わない	214 70.9%	101 79.5%	83 88.3%	204 79.1%	602 77.1%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q9. (小学生・中学生・高校若者)、Q10. (保護者) 職場のリーダーは男性が向いていると思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

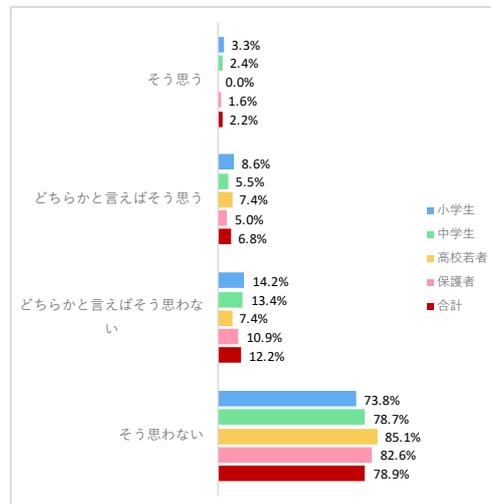
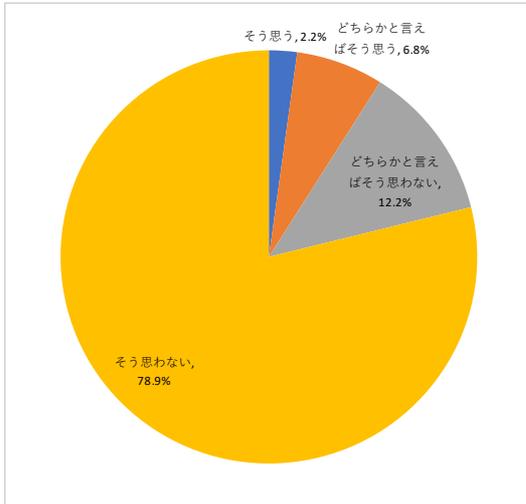
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	19 6.3%	4 3.1%	0 0.0%	10 3.9%	33 4.2%
どちらかと言えばそう思う	43 14.2%	8 6.3%	8 8.5%	18 7.0%	77 9.9%
どちらかと言えばそう思わない	35 11.6%	19 15.0%	11 11.7%	32 12.4%	97 12.4%
そう思わない	205 67.9%	96 75.6%	75 79.8%	198 76.7%	574 73.5%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q10. (小学生・中学生・高校若者)、Q11. (保護者) 男性が夜遅くまで仕事をしたり、休みの日も仕事へ行くのは当たり前だと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

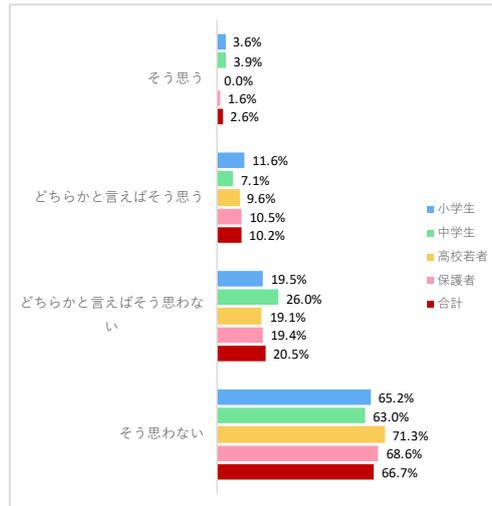
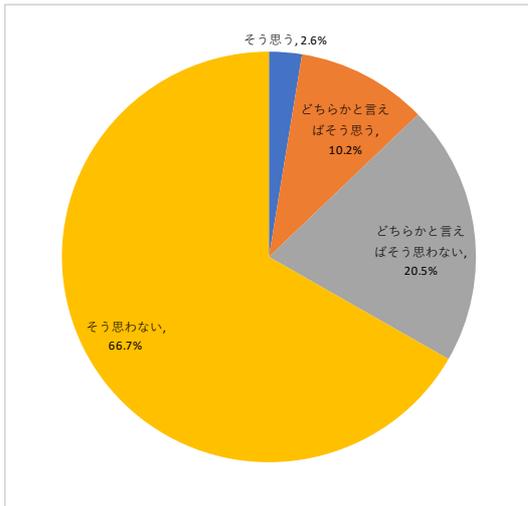
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	10 3.3%	3 2.4%	0 0.0%	4 1.6%	17 2.2%
どちらかと言えばそう思う	26 8.6%	7 5.5%	7 7.4%	13 5.0%	53 6.8%
どちらかと言えばそう思わない	43 14.2%	17 13.4%	7 7.4%	28 10.9%	95 12.2%
そう思わない	223 73.8%	100 78.7%	80 85.1%	213 82.6%	616 78.9%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q11. (小学生・中学生・高校若者)、Q12. (保護者) 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

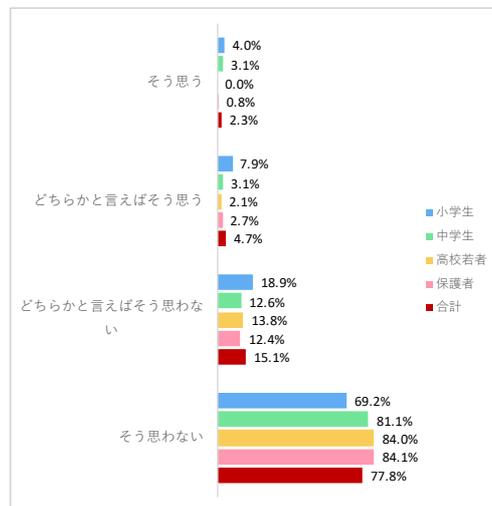
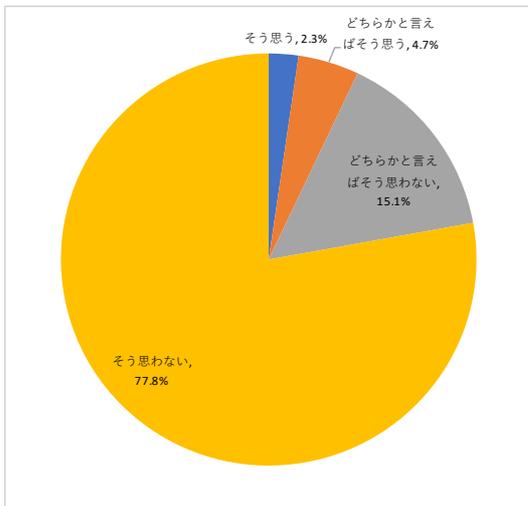
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	11 3.6%	5 3.9%	0 0.0%	4 1.6%	20 2.6%
どちらかと言えばそう思う	35 11.6%	9 7.1%	9 9.6%	27 10.5%	80 10.2%
どちらかと言えばそう思わない	59 19.5%	33 26.0%	18 19.1%	50 19.4%	160 20.5%
そう思わない	197 65.2%	80 63.0%	67 71.3%	177 68.6%	521 66.7%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q12. (小学生・中学生・高校若者)、Q13. (保護者) 職場では、女性は男性のサポートにまわるべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

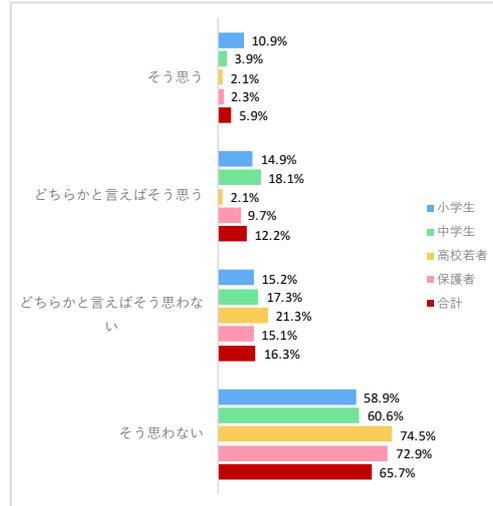
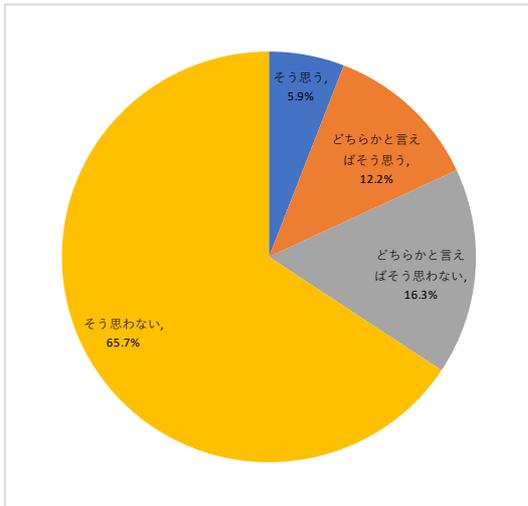
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	12 4.0%	4 3.1%	0 0.0%	2 0.8%	18 2.3%
どちらかと言えばそう思う	24 7.9%	4 3.1%	2 2.1%	7 2.7%	37 4.7%
どちらかと言えばそう思わない	57 18.9%	16 12.6%	13 13.8%	32 12.4%	118 15.1%
そう思わない	209 69.2%	103 81.1%	79 84.0%	217 84.1%	608 77.8%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q13. (小学生・中学生・高校若者)、Q14. (保護者) 女性は結婚して家庭に入る方が良いと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

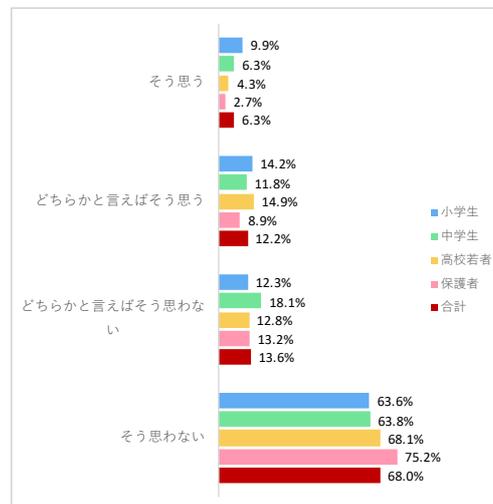
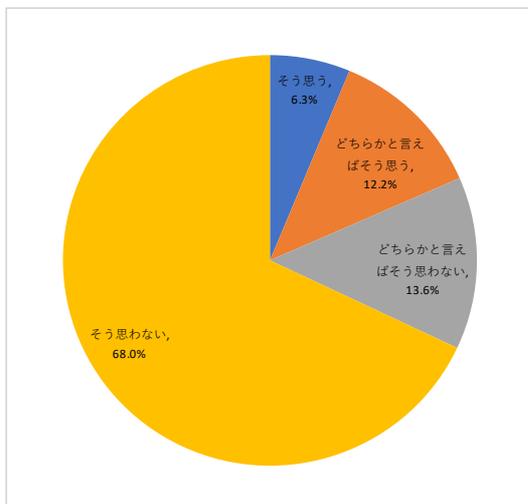
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	33 10.9%	5 3.9%	2 2.1%	6 2.3%	46 5.9%
どちらかと言えばそう思う	45 14.9%	23 18.1%	2 2.1%	25 9.7%	95 12.2%
どちらかと言えばそう思わない	46 15.2%	22 17.3%	20 21.3%	39 15.1%	127 16.3%
そう思わない	178 58.9%	77 60.6%	70 74.5%	188 72.9%	513 65.7%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q14. (小学生・中学生・高校若者)、Q15. (保護者) P T Aには、女性が参加するべきだと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

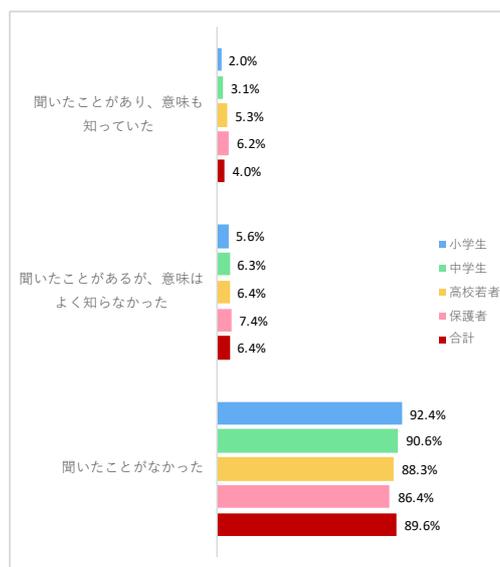
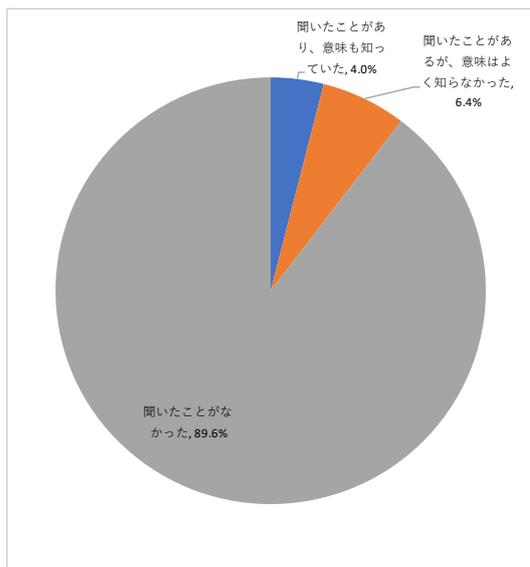
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
そう思う	30 9.9%	8 6.3%	4 4.3%	7 2.7%	49 6.3%
どちらかと言えばそう思う	43 14.2%	15 11.8%	14 14.9%	23 8.9%	95 12.2%
どちらかと言えばそう思わない	37 12.3%	23 18.1%	12 12.8%	34 13.2%	106 13.6%
そう思わない	192 63.6%	81 63.8%	64 68.1%	194 75.2%	531 68.0%
n：回答者数	302	127	94	258	781



Q15. (小学生・中学生・高校若者)、Q16. (保護者) プレコンセプションケアは、「性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン (将来設計) や将来の健康を考えて健康管理」を行うことです。これまでに、「プレコンセプションケア」という言葉を聞いたことがありましたか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
聞いたことがあります、意味も知っていた	6 2.0%	4 3.1%	5 5.3%	16 6.2%	31 4.0%
聞いたことがあるが、意味はよく知らなかった	17 5.6%	8 6.3%	6 6.4%	19 7.4%	50 6.4%
聞いたことがなかった	279 92.4%	115 90.6%	83 88.3%	223 86.4%	700 89.6%
n：回答者数	302	127	94	258	781



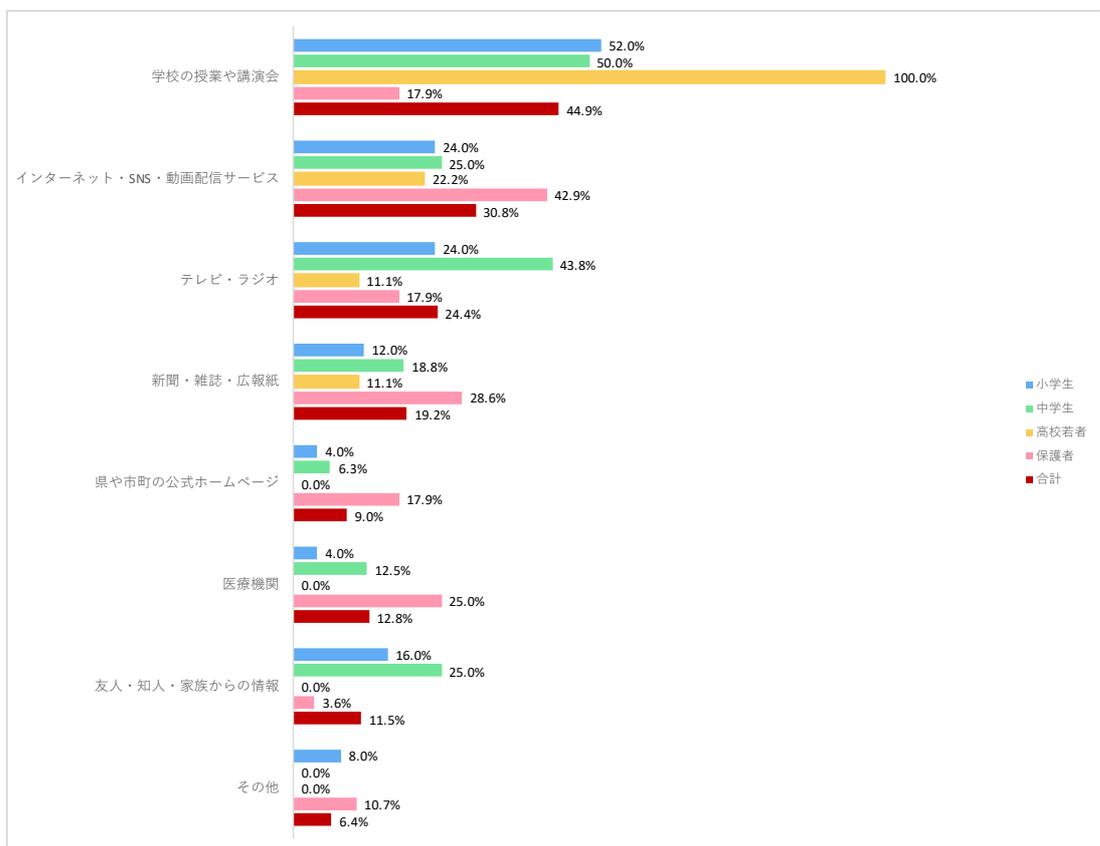
Q15-1. (小学生・中学生・高校若者)「Q15」で、「聞いたことがあり、意味も知っていた」と答えた方にお聞きします。「プレコンセプションケア」について、どこで知りましたか。

【いくつでも選んでください】

Q16-1. (保護者)「Q16」で、「聞いたことがあり、意味も知っていた」と答えた方にお聞きします。「プレコンセプションケア」について、どこで知りましたか。【いくつでも選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
学校の授業や講演会	13 52.0%	8 50.0%	9 100.0%	5 17.9%	35 44.9%
インターネット・SNS・動画配信サービス	6 24.0%	4 25.0%	2 22.2%	12 42.9%	24 30.8%
テレビ・ラジオ	6 24.0%	7 43.8%	1 11.1%	5 17.9%	19 24.4%
新聞・雑誌・広報紙	3 12.0%	3 18.8%	1 11.1%	8 28.6%	15 19.2%
県や市町の公式ホームページ	1 4.0%	1 6.3%	0 0.0%	5 17.9%	7 9.0%
医療機関	1 4.0%	2 12.5%	0 0.0%	7 25.0%	10 12.8%
友人・知人・家族からの情報	4 16.0%	4 25.0%	0 0.0%	1 3.6%	9 11.5%
その他	2 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.7%	5 6.4%
n：回答者数	25	16	9	28	78



その他（記述）

【小学生】

- ・全校集会での校長先生の話

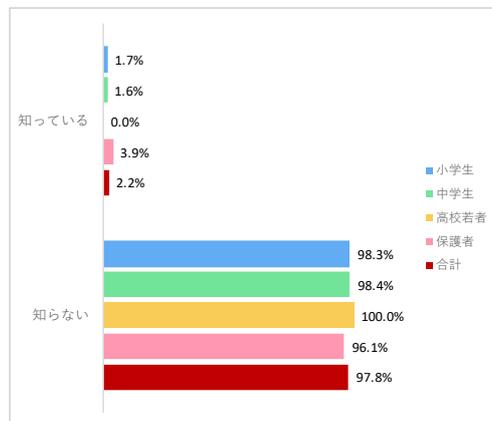
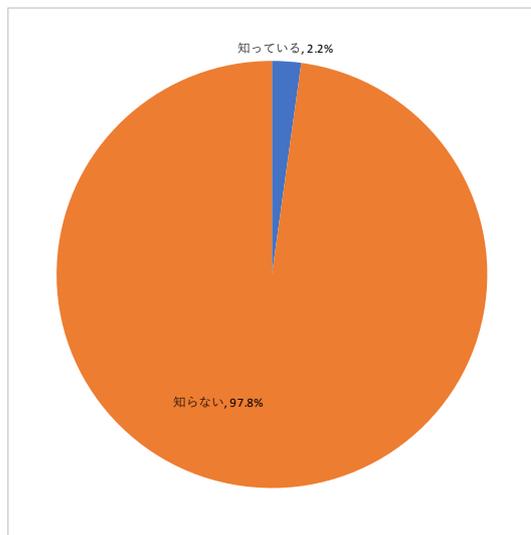
【保護者】

- ・助産師会
- ・プレコンセプションケアに携わる仕事をしている
- ・職場

Q16. (小学生・中学生・高校若者)、Q17. (保護者) .令和7年9月に開設した「プレコンセプションケアセンターとちぎ」を知っていますか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
知っている	5 1.7%	2 1.6%	0 0.0%	10 3.9%	17 2.2%
知らない	297 98.3%	125 98.4%	94 100.0%	248 96.1%	764 97.8%
n：回答者数	302	127	94	258	781

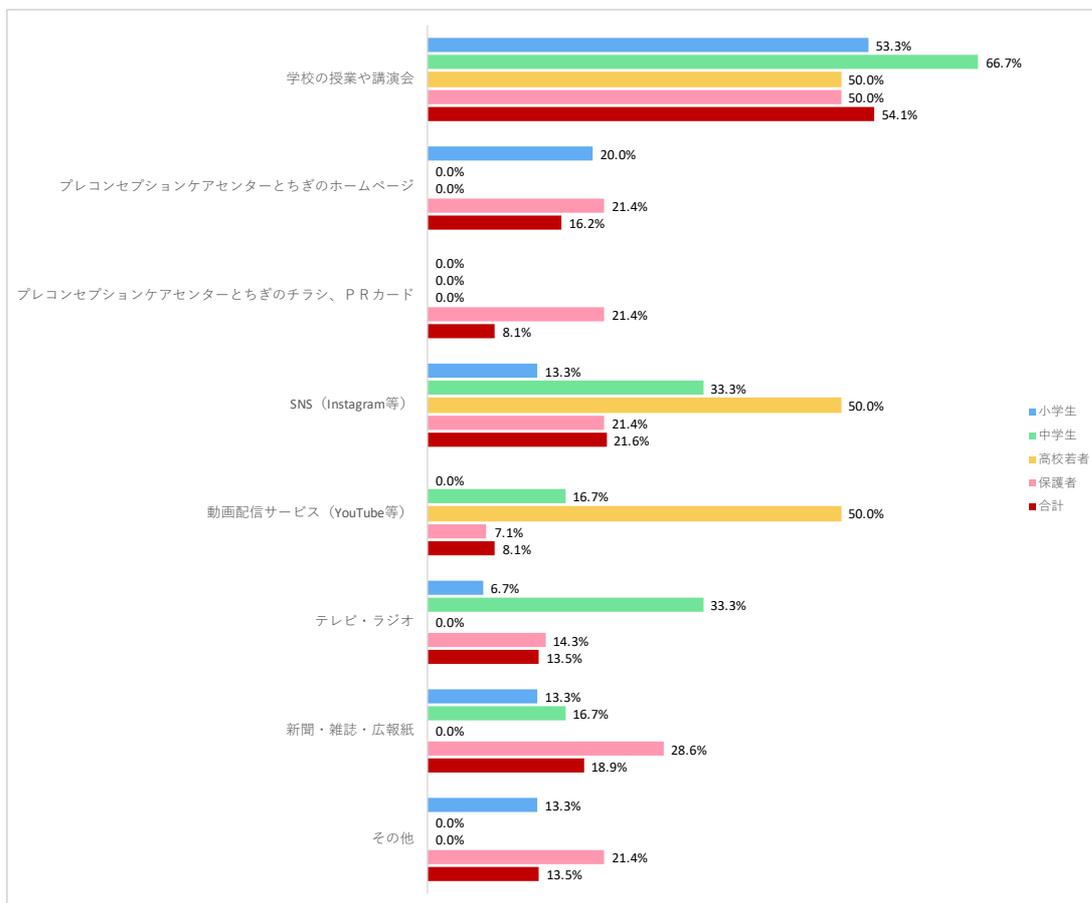


Q16-1. (小学生・中学生・高校若者) 「Q16」で、「知っている」と回答した方にお聞きします。「プレコンセプションケアセンターとちぎ」について、どこで知りましたか。【いくつか選んでください】

Q17-1. (保護者) 「Q17」で、「知っている」と回答した方にお聞きします。「プレコンセプションケアセンターとちぎ」について、どこで知りましたか。【いくつか選んでください】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
学校の授業や講演会	8 53.3%	4 66.7%	1 50.0%	7 50.0%	20 54.1%
プレコンセプションケアセンターとちぎのホームページ	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	6 16.2%
プレコンセプションケアセンターとちぎのチラシ、PRカード	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	3 8.1%
SNS (Instagram等)	2 13.3%	2 33.3%	1 50.0%	3 21.4%	8 21.6%
動画配信サービス (YouTube等)	0 0.0%	1 16.7%	1 50.0%	1 7.1%	3 8.1%
テレビ・ラジオ	1 6.7%	2 33.3%	0 0.0%	2 14.3%	5 13.5%
新聞・雑誌・広報紙	2 13.3%	1 16.7%	0 0.0%	4 28.6%	7 18.9%
その他	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	5 13.5%
n：回答者数	15	6	2	14	37



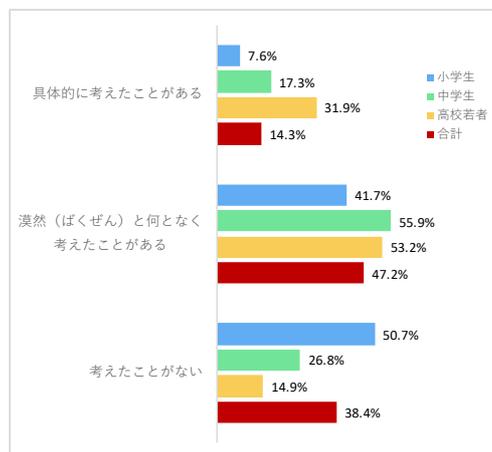
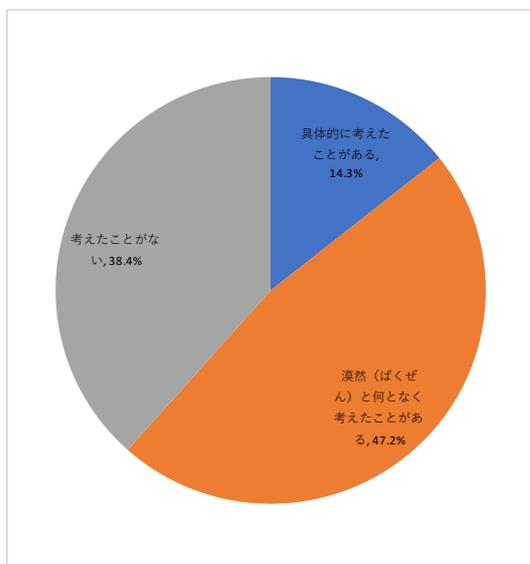
その他（記述）

- 【保護者】
- ・助産師会
- ・職場

Q17. (小学生・中学生・高校若者) ライフデザイン (将来設計) とは、進学・就職・結婚・子育てなど、自分の人生の計画を考えることです。あなたは、これまで自分のライフデザイン (将来設計) について考えたことはありますか。

上段：回答数、下段：構成比

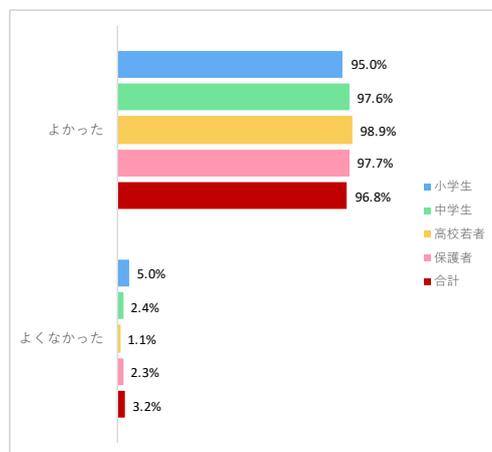
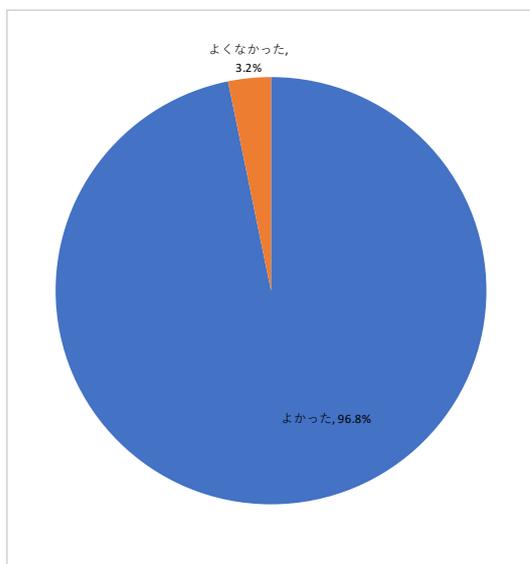
小学生・中学生・高校若者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
具体的に考えたことがある	23 7.6%	22 17.3%	30 31.9%	-	75 14.3%
漠然 (ばくぜん) と何となく考えたことがある	126 41.7%	71 55.9%	50 53.2%	-	247 47.2%
考えたことがない	153 50.7%	34 26.8%	14 14.9%	-	201 38.4%
n : 回答者数	302	127	94	-	523



Q18. こどもモニターに参加して良かったと思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

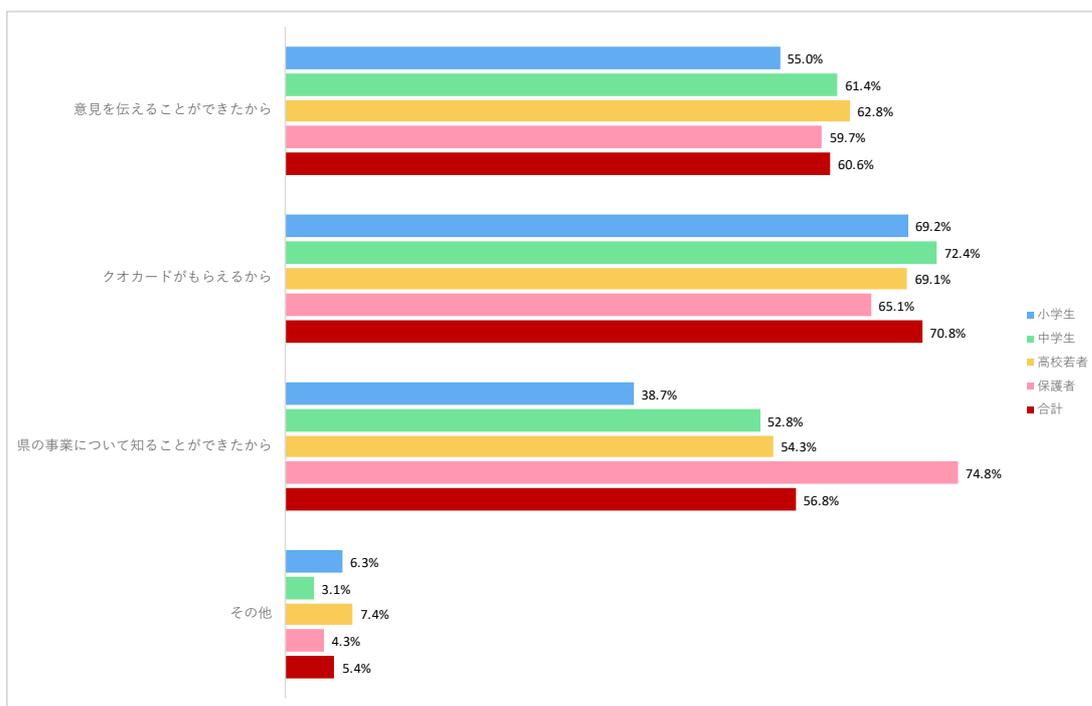
小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
よかった	287 95.0%	124 97.6%	93 98.9%	252 97.7%	756 96.8%
よくなかった	15 5.0%	3 2.4%	1 1.1%	6 2.3%	25 3.2%
n : 回答者数	302	127	94	258	781



Q18-1. 「Q18」で、「よかった」と回答した方にお聞きします。それはなぜですか。【いつでも選んでください。】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
意見を伝えることができたから	166 55.0%	78 61.4%	59 62.8%	154 59.7%	457 60.6%
クオカードがもらえるから	209 69.2%	92 72.4%	65 69.1%	168 65.1%	534 70.8%
県の事業について知ることができたから	117 38.7%	67 52.8%	51 54.3%	193 74.8%	428 56.8%
その他	19 6.3%	4 3.1%	7 7.4%	11 4.3%	41 5.4%
n：回答者数	286	124	92	252	754



その他（記述）

【小学生】

- ・アンケートが楽しいから
- ・いろんなイベントに参加して良い経験ができたからです
- ・知らない事をたくさん知る事ができたから
- ・自分の意見を伝えることによって、皆さんの役に立てることができて嬉しい。
- ・分かりやすく説明してくれるから
- ・質問をもとに自分のこれからの人生を考えることができたから。
- ・知らないことばを知るきっかけになったり、いえの人と話すきっかけになったから

【中学生】

- ・お母さんとの会話が増えて個人的に嬉しかったです。
- ・質問を通して自然や社会の問題について知れたから。
- ・今まで考えた事のない事を知る機会になったから
- ・知らない言葉を多く知る機会になったから。

【高校生】

- ・知らなかったことを知れ、自分や社会について考えるきっかけにできたから。
- ・県の未来や課題の解決方法について、主体的に考えるきっかけになったから。他の人の回答を読んで、自分の視野が広がったと感じたから。

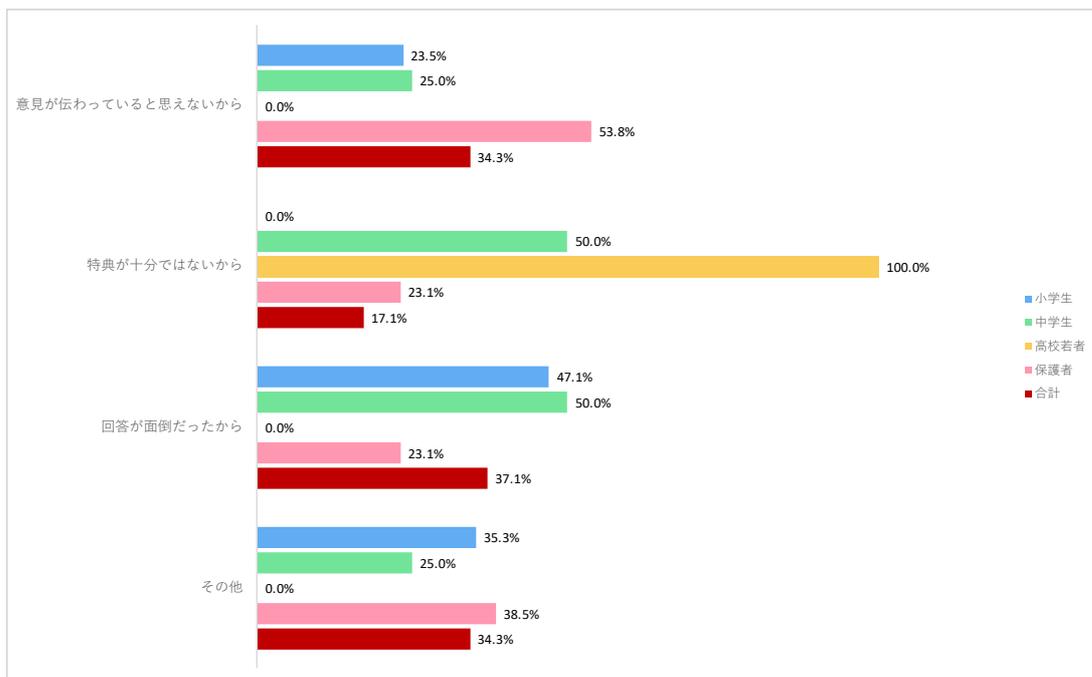
【保護者】

- ・知らなかったことを知ることができた。
- ・考えるきっかけになったから
- ・子どもと参加しましたが、話すきっかけになりました。
- ・アンケート統計を見て、他の方はどんな考えを持っているかを知ることができた、皆さんが回答した結果を見ることができたから
- ・今の時代の子どもの取り巻く環境や実情について関心を持つことができた。

Q18-3. 「Q18」で、「よくなかった」と回答した方にお聞きします。それはなぜですか。【いくつでも選んでください。】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
意見が伝わっていると思えないから	4 23.5%	1 25.0%	0 0.0%	7 53.8%	12 34.3%
特典が十分ではないから	0 0.0%	2 50.0%	1 100.0%	3 23.1%	6 17.1%
回答が面倒だったから	8 47.1%	2 50.0%	0 0.0%	3 23.1%	13 37.1%
その他	6 35.3%	1 25.0%	0 0.0%	5 38.5%	12 34.3%
n：回答者数	17	4	1	13	35



その他（記述）

【小学生】

- ・質問内容が難しかったから

【中学生】

- ・質問が難しすぎる。質問の意図がよく分からなかった。
- ・あまり日頃から聞きなれない事柄ばかりについて聞かれることが多かった。

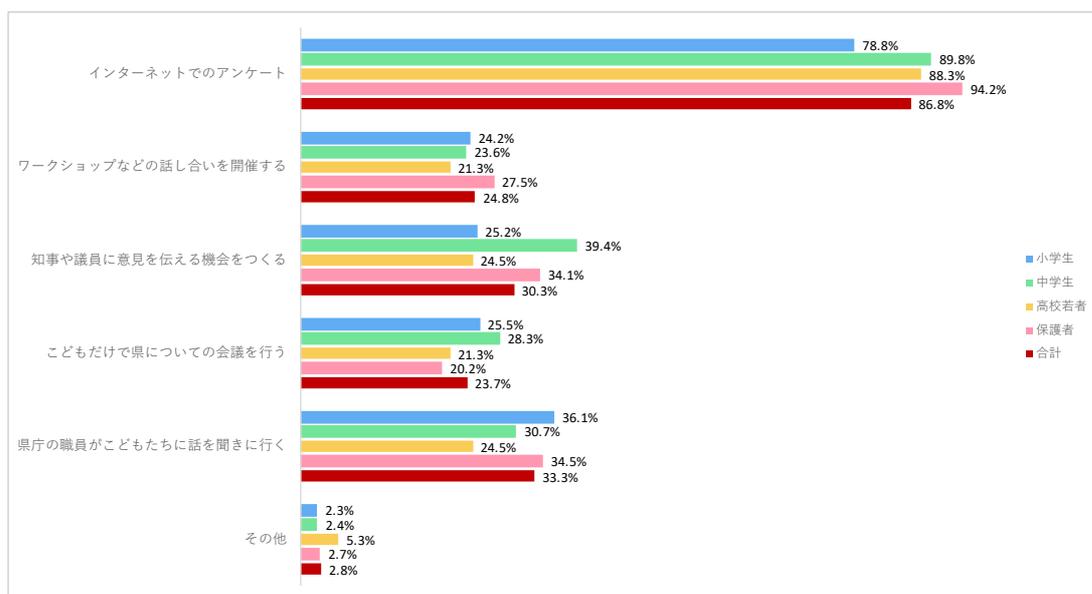
【保護者】

- ・設問の意図や背景が項目によりわかりづらい。
- ・質問内容が、普段の生活にもっと影響があるような、子供のために直結するような内容ではなかった。アンケートをしてこれで生活が改善するイメージはできなかった。

Q19.子ども、若者、保護者から意見を聞く方法として、よいと思うものはどれですか。【3つまで選んでください。】

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
インターネットでのアンケート	238 78.8%	114 89.8%	83 88.3%	243 94.2%	678 86.8%
ワークショップなどの話し合いを開催する	73 24.2%	30 23.6%	20 21.3%	71 27.5%	194 24.8%
知事や議員に意見を伝える機会をつくる	76 25.2%	50 39.4%	23 24.5%	88 34.1%	237 30.3%
子どもだけで県についての会議を行う	77 25.5%	36 28.3%	20 21.3%	52 20.2%	185 23.7%
県庁の職員が子どもたちに話を聞きに行く	109 36.1%	39 30.7%	23 24.5%	89 34.5%	260 33.3%
その他	7 2.3%	3 2.4%	5 5.3%	7 2.7%	22 2.8%
n：回答者数	302	127	94	258	781



その他（記述）

【小学生】

- ・学校の授業でアンケートを取る
- ・国会議員に質問などができるイベント。
- ・代表だけが参加するのではなく、おとなが見守りながら子ども会議をやってみてほしい。学校やフリースクール、子ども食堂、学童など。

【中学生】

- ・学校でアンケートをする。
- ・無作為で話を聞かないと、本当の意見は聞きにくいと思う。なぜなら興味を持っている人や都合の合う人しか応募したり参加したりしないから。
- ・質問の仕方をもっとわかりやすくしてほしい

【高校生】

- ・街角アンケート意見箱
- ・県の政策や新しい施設、課題などについて紹介する動画を投稿して、コメント欄を開放して自由にコメントしてもらおう。スーパーやショッピングモールでアンケートに参加すると特典（その店で使えるクーポン）がもらえるイベントを開催する。

【保護者】

- ・中1になる娘が昨年度、市の子ども議会に参加しました。子供なりに考えた意見を市長や議員さんへ直接伝えられる機会はなかなか出来ないなので、いい機会だと思いました。
- ・取り組みたい課題に関して、先進事例紹介を見越し、魅力ある有識者を招きパネルディスカッションを企画し人を集める。会の後半で意見交換をする。
- ・県庁職員の戸別訪問
- ・インターネットのアンケートでよいと思うが、内容をもっと吟味してほしい。
- ・学校でアンケートを取る。
- ・吸い上げられた結果がどのように活かされたのか、長期的にもフィードバックが知りたい。

Q20.「自分が社会の一員である」と思いますか。

上段：回答数、下段：構成比

小学生・中学生・高校若者・保護者への設問	小学生	中学生	高校若者	保護者	合計
モニターに参加する前から思っている	108 35.8%	59 46.5%	59 62.8%	180 69.8%	406 52.0%
モニターに参加して思うようになった	155 51.3%	59 46.5%	30 31.9%	66 25.6%	310 39.7%
思わない	39 12.9%	9 7.1%	5 5.3%	12 4.7%	65 8.3%
n：回答者数	302	127	94	258	781

